

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : MMP-2 activity assay kit version 2 , Human
製品番号 : QZBMMMP2HV2(メーカー略号: QZM)
構成品名 : p-Aminophenylmercuric acetate (APMA)
会社名 : コスモ・バイオ株式会社
住所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署 : 製品情報部
電話番号 : 03-5632-9610 FAX : 03-5632-9619
e-mail address : mail@cosmobio.co.jp
推奨用途 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分 2
急性毒性(経皮) : 区分 1
急性毒性(吸入) : 区分 2
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 区分 2

環境有害性

水生環境有害性 短期(急性) : 区分 1
水生環境有害性 長期(慢性) : 区分 1

GHSラベル要素



注意喚起語:危険

危険有害性情報

飲み込むと生命に危険
皮膚に接触すると生命に危険
吸入すると生命に危険
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
水生生物に非常に強い毒性
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
眼、皮膚、衣類につけないこと。
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
保護手袋/保護衣を着用すること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

漏出物を回収すること。
特別な処置が緊急に必要である。
気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
直ちに医師に連絡すること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

口をすすぐこと。

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。

貯蔵

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：化学物質

慣用名又は別名：4-Aminophenylmercuric acetate; 4-(Acetoxymercurio)aniline; APMA;
酢酸4-アミノフェニル第二水銀

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	官報公示整理番号
4-アミノフェニル酢酸第2水銀	100	6283-24-5	-

危険有害成分

毒物及び劇物取締法「毒物」該当成分 4-アミノフェニル酢酸第2水銀

安衛法「表示・通知すべき有害物」該当成 4-アミノフェニル酢酸第2水銀

化管法「第1種指定化学物質」該当成 4-アミノフェニル酢酸第2水銀

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

呼吸が停止しているときは人工呼吸を行う。

直ちに医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。

直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合

水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

直ちに医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

適切な換気を確保する。

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防じんマスクなどの保護具を着用する。

医師に対する特別な注意事項

医師にはばく露物質名、非常に高い毒性を有する製品であること、防護のための注意を通知する。

特別な処置が緊急に必要である。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水噴霧、耐アルコール泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

データなし
特有の危険有害性
火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。
消火水や希釈水が汚染を引き起こすおそれがある。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
特有の消火方法
消火水の下水への流入を防ぐ。
消火を行う者の保護
消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
回収が終わるまで充分な換気を行う。
適切な保護具を着用する。
眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。
環境に対する注意事項
環境中に放出してはならない。粉じんが飛散しないようにする。
封じ込め及び浄化の方法及び機材
掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。
二次災害の防止策
漏出物を回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策
(取扱者のばく露防止)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
安全取扱注意事項
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
保護手袋/保護衣を着用すること。
接触回避
「10. 安定性及び反応性」を参照。
衛生対策
眼、皮膚、衣類につけないこと。
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
保管
安全な保管条件
乾燥した換気の良い場所で保管すること。涼しい場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
施錠して保管すること。-20°Cで保存すること。飲食物、動物用飼料から離して保管する。
安全な容器包装材料
本製品に使用されている容器内で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし
許容濃度：データなし
ばく露防止
設備対策
洗眼設備・安全シャワーを設けること。
密閉された装置、局所排気装置を使用する。

保護具**呼吸用保護具**

呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：固体

色：データなし

臭い：データなし

融点/凝固点：163–165°C

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

溶解度：データなし

n-オクタノール/水分配係数：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：データなし

10. 安定性及び反応性**反応性**

データなし

化学的安定性

通常の取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

データなし

混触危険物質

強酸、強塩基、強酸化性物質

危険有害な分解生成物

炭素酸化物、窒素酸化物、水銀/水銀酸化物

11. 有害性情報**急性毒性**

[Supplier's data]

LD50 経口 – 5,1 mg/kg

LC50 吸入 – 4 h – 0,051 mg/l

LD50 経皮 – 5 mg/kg

LD50 静脈内投与 – Mouse – 18 mg/kg

労働基準法:疾病化学物質

4-アミノフェニル酢酸第2水銀

局所効果

皮膚腐食性/刺激性：データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：長期または反復ばく露により臓器障害を引き起こすおそれがある。

誤えん有害性：データなし

ばく露の兆候と症状：震え

12. 環境影響情報**生態毒性****水生環境有害性**

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影响によって水生生物に非常に強い毒性

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄物の処理方法**

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って水銀含有物として廃棄すること。

免許を有する廃棄物処理業者に、余剰物で再使用不可の溶液として処理を依頼する。

汚染容器及び包装

製品入り容器と同様に処分する。地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号またはID番号：2025

品名(国連輸送名)：水銀化合物、固体、N.O.S. (4-アミノフェニル酢酸第2水銀)

国連分類(輸送における危険有害性クラス)：6.1

容器等級：II

指針番号：151

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。食品、飼料と一緒に輸送してはならない。

環境有害性

MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止

海洋汚染物質(該当/非該当)：該当

国内規制がある場合の規制情報

毒劇法の規定に従う。

船舶安全法：毒物類 毒物 分類6 区分6.1

航空法：毒物類 毒物 分類6 区分6.1

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：毒物(令第1条) 4-アミノフェニル酢酸第2水銀(100%)(法令番号 17)
労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物 4-アミノフェニル酢酸第2水銀(別表第9の29)
名称等を通知すべき危険/有害物 4-アミノフェニル酢酸第2水銀(別表第9の29)

化学物質管理促進(PRTR)法

第1種指定化学物質 水銀及びその化合物(水銀として)(57%)[酢酸4-アミノフェニル第二水銀(100%)(1-237)]

消防法：非該当

化審法：非該当

大気汚染防止法

水銀等 法第2条第12項 4-アミノフェニル酢酸第2水銀
有害大気汚染物質/優先取組 4-アミノフェニル酢酸第2水銀

廃棄物処理法

特別管理産業廃棄物:特定有害産業廃棄物

4-アミノフェニル酢酸第2水銀
法令番号1:埋立処分判定基準 <= 0.005 mg-Hg/liter

土壤汚染対策法

第二種特定有害物質 重金属等

4-アミノフェニル酢酸第2水銀

政令番号13:

含有量 <= 15 mg/kg

溶出量 <= 0.0005 mg/liter

第二溶出量 <= 0.005 mg/liter

地下水 <= 0.0005 mg/liter

土壤環境 <= 0.0005 mg/liter

水質汚濁防止法

有害物質

4-アミノフェニル酢酸第2水銀

法令番号 7: C 不検出

16. その他情報**参考文献**

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN

IMDG Code, 2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)

IATA 航空危険物規則書 第62版 (2021年)

EU REGULATION (EC) No. 1272/2008 (CLP), amended by COMMISSION REGULATION (EU) 2019/521
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : MMP-2 activity assay kit version 2 , Human

製品番号 : QZBMMMP2HV2(メーカー略号: QZM)

構成品名 : ①96 well microwell plate

②Assay buffer

③Standard

④Detection enzyme

⑤Substrate

⑥Wash buffer

会社名 : コスモ・バイオ株式会社

住所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号

担当部署 : 製品情報部

電話番号 : 03-5632-9610 FAX : 03-5632-9619

e-mail address : mail@cosmobio.co.jp

推奨用途 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

本商品はGHS分類に該当しない

GHSラベル要素

該当しない

3. 組成及び成分情報

①96 well microwell plate

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分 : 抗体

②Assay buffer

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分 : Tris-HCl buffer

③Standard

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分 : pro-MMP-2 (human)

④Detection enzyme

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分 : 酵素、Tris-HCl buffer

⑤Substrate

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分 : ペプチド、脱塩水

⑥Wash buffer

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分 : 25x concentrated phosphate buffer

危険有害成分

毒物及び劇物取締法、安衛法「表示、通知すべき有害物」、化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

消防を行う者の保護

消防作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項

取扱い後は手、汚染個所をよく洗う。

適切な個人用保護具を着用すること。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

保管

安全な保管条件

-20°Cで保存すること(①、②、④～⑥)。-70°Cで保存すること(③)。

安全な容器包装材料

データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし
ばく露防止
保護具
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：固体(①)、液体(②～⑥)
色：データなし
臭い：データなし
融点/凝固点：データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし
可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし
引火点：データなし
自然発火点：データなし
分解温度：データなし
pH：データなし
動粘性率：データなし
溶解度：データなし
n-オクタノール/水分配係数：データなし
蒸気圧：データなし
密度及び/又は相対密度：データなし
相対ガス密度(空気=1)：データなし
粒子特性：データなし

10. 安定性及び反応性

反応性
データなし
化学的安定性
通常の取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
常使用の条件下では危険な反応は知られていない。
避けるべき条件
データなし
混触危険物質
データなし
危険有害な分解生成物
データなし

11. 有害性情報

急性毒性：データなし
局所効果
皮膚腐食性/刺激性：データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし
生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし
催奇形性：データなし
生殖毒性：データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露/反復ばく露)：データなし
誤えん有害性：データなし

12. 環境影響情報

生態毒性：データなし
残留性・分解性：データなし
生体蓄積性：データなし
土壤中の移動性：データなし
オゾン層への有害性：データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項：輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制がある場合の規制情報：非該当

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当
労働安全衛生法：非該当
化学物質管理促進(PRTR)法：非該当
消防法：非該当
化審法：非該当

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
JIS Z 7253 : 2019
JIS Z 7252 : 2019
Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。